

新宿区ライオンズ少年剣道大会

参加者・審判員 各位

新宿区剣道連盟

## コロナ中の試合（7/22）参加に関する確認事項

### 【安全対策】

緊急事態宣言中の試合開催ですので、ホームページに掲載されているプログラム概要を予めご理解した上で、当日は密にならないような行動の周知徹底をお願いします。

#### < 3階大体育室 >

中学・高校の各団体の責任者など3名まで入場出来る。

その他父兄、関係者の皆様は観覧席で応援できますが、試合者1名につき1名までの入場とします。

#### < 4階第二武道場 >

小学生の各団体の責任者・ご父兄はお子さんの試合の時だけ入場出来る。

試合終了後は速やかに4階ロビーに移動して下さい。

4階ロビーの混雑が予想されますので、3階観覧席や3階ロビーへ。

入れ替えは専任係員が誘導しますので指示に従って下さい。

いずれも出場の試合が終わりましたら、速やかに帰宅してください。

なお、朝、自宅で体温測定して37.5分以上または体調不良な方は欠席をお願い致します。

欠席の場合の連絡先 新宿区剣道連盟事務局 清水 公俊 (090-2155-7898)

## 【暫定的な試合審判法】

本大会（7/22）は、全日本剣道連盟試合審判規則に則り行いますが、コロナ中での大会でもありますので、以下の点の周知徹底を特にお願いします。

1. 試合者は、鏝迫り合いを避ける。
2. 鏝迫り合い中は、発声しない。
3. 接触して2秒以内に試合者同士が率先して分かれること。

剣先が離れるまで距離をとること。その際、相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「逆交差」をしない。離れない場合は、主審が「分かれ」をかける。「分かれ」の連発にならないように試合者が特に意識して2秒以内にお互いに離れること。

4. 接触した瞬間の引き技及び体当たりからの技は、審判は取るが、接触して2秒以内に分かれかけた時に出た引き技は、当たっても審判は取らない。

鏝迫り合いの分かれ方が理解できていない試合者（特に小・中学生）で片方が分かれようとしている最中にもう片方が縁を切らないまま打とうとしたとき、打突に至る前に「止め」をかける。離れた距離からの打突で正々堂々勝敗を争ってもらいたい。

5. 分かれようとしなない場合は、一度「止め」をかけて注意をする。

次回からは合議の上、反則をとる。